

「NEDO研究評価委員会のプロジェクトマネジメントに与える影響に関する調査」公募説明会 におけるQ&A集

2024年7月26日

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

事業統括部 研究評価課

公募説明会におけるQ & A (1)

Q1. 調査項目2について、2013年～2017年の実用化情報の掲載が行われているということですが、どこで確認すれば良いでしょうか。

A1. [100958988.pdf \(nedo.go.jp\)](#)をご確認ください。
(2017年度の情報については2024/8/1(木)に掲載予定です。)

公募説明会におけるQ & A(2)

Q2. 調査項目2の提供データ

“過去5年分(2012～2017)の終了時評価情報”

については中間評価時の委員コメントに対して、

「終了時評価までにコメントに対する対応が行われているか？」
という情報の提供が可能であるという認識で間違いないでしょうか？

A2. 間違いございません。

公募説明会におけるQ & A(3)

Q3. 調査項目 3 について、研究評価委員会分科会(研究評価課が事務局)は中間評価、終了時評価を実施していると認識していますが、技術推進委員会(推進部が事務局)は何件ぐらい実施されているのでしょうか？

A3. 推進部の運営にもよりますが、1年に1or2回程度開催しており、一般的なプロジェクトについては推進期間が5年あるため、5年分のデータを提供可能です。
(具体的な分析対象となるプロジェクトは現時点で未定であるため、現時点で提供できるデータ量は確定していません。)

10. 公募説明会におけるQ&A(4)

Q4. 調査項目3の調査件数について、
「NEDOが想定している分野で2件ずつの想定」
という記載がありますが、具体的にはどのような調査対象となるのでしょうか。

A4. エネルギー分野で2テーマ、産業技術分野で2テーマを想定しています。ただし、先述の通り、具体的な調査対象のプロジェクトは現時点では確定していないため、調査対象となるプロジェクトが確定した後、対象となったプロジェクトの作業量によっては件数を柔軟に変更する予定です。
(件数は減少のみであり、各テーマ2件以上にはなりません。)

ご応募をお待ちしております